



北っ子だより

令和2年度 10月

学校教育目標

「心やさしく、頭かしく、体つよく

夢ふくらます児童の育成」

相良村立相良北小学校

校長 吉本 仁



霜降（そうこう）を過ぎました。これから朝晩の冷え込みがさらに増し、まもなく霜が降りはじめ、だんだんと冬が近づいてきます。運動場のもみじやかえでの葉も少しずつ色づいてきました。



読書の秋

日本では、およそ100年前からはじまった「読書週間」、今ではほとんどの学校で取り組まれています。本校でも10月2日～10月16日までの2週間を読書旬間として、家庭読書やブックレター、やませみ集会の図書委員による読み聞かせ、きたっこタイムでの教職員の読み聞かせを行いました。



（図書委員の読み聞かせの様子は、人吉新聞にも掲載されました。）

子供達の読書活動は、好きな本を読むだけにとどまらず、いろいろな情報を自分で読み解き、思考の形成に生かしていく必要があります。小学校低学年における読書の質と量の違いが、学力に大きく影響しているとの研究もあり、読書活動だけでなく、いろいろな教育活動で言語能力を育てていく事は、小学校において大切なことです。また、幼児から小学生にかけての読書能力を形成することが、その後の子供達の自立に向けた学びに影響するとも言われており、読書活動を推進するためには学校だけでなく、家庭や社会全体で取り組むことが大切と考えます。

近年、携帯情報端末の普及に伴い、子供達のスマートフォンなどを利用する時間が増加傾向にあります。また、様々な情報に触れる事が簡単になる一方で、画面からの画像と言葉の情報を表面的に受け取ると、情報の意味や文章の構造・内容を的確に捉えて読解する力が不足する恐れがあります。

子供達が、よい本と出会い、言葉を選び、言葉を学び、豊かな感性を磨き、表現力を高めるとともに、自分の考えを形成し、相手に伝えることを通して、豊かな人生を送ることが大切と考えます。

相良村では毎週木曜日を「読書の日」、学校では日頃から図書館の蔵書の配列を工夫したり、図書室・廊下等を活用したり、ミニ読書コーナーを設置するなどして、子供たちが図書に触れやすい工夫をしています。また朝読書や読み聞かせ、国語の授業中心としながら、本を読むことの楽しさを知ってもらうための取組を行っています。

近年、家庭環境の変化により家庭で落ち着いて本を読む機会が少なくなっているとの報告もあり、特に高学年から中学に向けては時間の確保も大きな課題です。読書する習慣形成は、小学校段階ではとても大切なことです。保護者の皆様もご理解の上、家庭読書へのご協力をお願いします。



図書委員



職員による読み聞かせの様子



読み聞かせて使用した本

秋空の下で



運動会も終わり、穏やかな気候となったので運動場で遊ぶ姿が増えてきました。今子どもたちの一番人気の遊具は「ブランコ」です。4台しかありませんが、「〇〇ちゃんかわって」後から来た子が言うトラブルとなることなく、交代しながら乗っています。こんなとき最上級生のれいなさんは率先して「私がかわるよ」といってくれます。

次に人気なのが「雲梯」です。なかなかすべてを渡りきる子は少ないのですが、握力の限界を試すように、端からチャレンジしています。他にも「一輪車」など秋空の下子供たちは元気に楽しんでいきます。



校外学習に行きました

新型コロナウイルス感染対策を十分に行っての校外学習を行いました。昨年まで訪問できていたところも感染症対策で見学できなかったり、屋外からの見学になるなど変更もありましたが、子ども達はそれぞれの場所でしっかり話を聞き、学びを深めていきました。

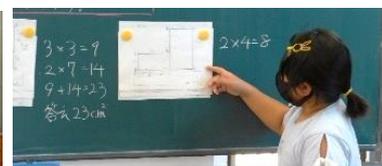
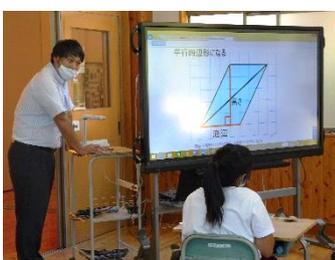


1・2年生 生活科 熊本県立南陵高等学校

3年生 社会科 球磨酪農

校内研修

本校では、校内研究のテーマを「児童の主体的を育む授業づくり ～少人数・複式授業の特性を生かした学習過程の工夫を通して」として、取り組んでいます。10月14日に4・5年生算数の研究授業を行いました。



5年生 三角形や平行四辺形の高さが外にある場合も公式を使って面積を求めることができることを学習

4年生 L字型の図形も分けたり、継ぎ足したりすれば、公式を使って面積を求められることを学習

ストレス対処教育（5・6年生）

子供達に「心の健康」とは何かを正しく理解させたあと、ストレスへの対処法や対処する能力を高めるために球磨教育事務所の丸田なつきスクールカウンセラーを招いて実施しました。不安や悩みへの対処法は、「家族や先生、友達などと話したり、相談したりすること、仲間と遊ぶこと、運動をしたり音楽を聴いたりすること、呼吸法を行うなどによって気持ちを楽にしたり、気分を変えたりすることなど様々な方法があり、自分に合った適切な方法で対処できることを理解できるようにする。その際、自己の心に不安や悩みがあるという状態に気付くことや不安や悩みに対処するために様々な経験をすることは、心の発達のために大切であることにも触れるようにする。」（小学校学習指導要領解説体育編）などがあります。ご家庭で子供達の様子についてお気づきの点があれば、担任にご連絡いただければと思います。



自学MVP

今回、表彰されたのは、2年 はぐみさん、3年 しおんさん、4年 かほさん、6年 れいなさんでした。